

## 顕現後第四主日（聖書協会共同訳）

神よ、あなたはみ子を世に現して、悪魔の業を滅ぼし、わたしたちを神の子、永遠の命を継ぐ者としてくださいました。どうかこの希望によって自らを清く保ち、み子が栄光とみ力をもって再び来られるとき、み姿に似る者とならせてください。父と聖霊とともに一体であって世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします。

アーメン

## 旧約聖書 申命記 18章15－20節

18:15 あなたの神、主は、あなたの中から、あなたの同胞の中から、私のような預言者をあなたのために立てられる。あなたがたは彼に聞き従わなければならない。16 これは、あなたが集会の日にホレブで、あなたの神、主に「私が死ぬことがないよう、私の神、主の声を二度と聞かず、また、この大いなる火を再び見ることのないようにしてください」と言って求めたことによるものである。17 その時、主は私に言われた。「彼らの言うことはもつともである。18 私は彼らのために、同胞の中からあなたのような預言者を立て、その口に私の言葉を授ける。彼は私が命じるすべてのことを彼らに告げる。19 彼が私の名によって語る私の言葉に聞き従わない者がいれば、私はその責任を追及する。20 ただし、預言者が傲慢にも、私の命じていないことを私の名によって語ったり、他の神々の名によって語ったりするならば、その預言者は死ななければならない。」

## 詩 編 第111編

- 1 ハレルヤ、心を尽くして主に感謝しよう // 神をたたえる人の集いの中で
- 2 主のみ業は偉大 // み業を愛する者は皆これを楽しむ
- 3 そのみ業は力と輝きに満ち // その正義はとこしえに及ぶ
- 4 主は不思議なみ業の記念を残された // 主は恵み豊かで憐れみ深く
- 5 神を畏れる者には糧を恵み // とこしえに契約を心に留めてくださる
- 6 神はその民に力を現し // 国々の領地を分け与えられた
- 7 み手の業はまことで正しく // すべてのみ論しは揺るぎなく
- 8 世々とこしえに据えられ // まことと正しさに基づいている
- 9 神はその民を救い、契約をとこしえに結ばれた // 神の名は尊く、畏るべきもの
- 10 主を畏れることは知恵の初め // これを行う者にはすべてよい悟りが与えられる、神への賛美はとこしえに続く

## 使徒書 コリントの信徒への手紙一 8:1b-13 節

8:1b 知識は人を高ぶらせるのに対して、愛は人を造り上げます。2 ある人が、何かを知っていると思っているなら、その人は、知らねばならないように知ってはいないのです。3 しかし、神を愛する人がいるなら、その人は神に知られています。4 そこで、偶像に献げた肉を食べることについてですが、この世に偶像の神などはなく、唯一の神以外にいかなる神もないことを、私たちは知っています。5 現に多くの神々や多くの主なるものがあるように、神々と呼ばれるものが天や地にあるとしても、6 私たちには、唯一の父なる神がおられ、万物はこの神から出、私たちもこの神へと向かっています。また、唯一の主、イエス・キリストがおられ、万物はこの主によって存在し、私たちもこの主によって存在しています。7 しかし、この知識が誰にでもあるわけではありません。ある人たちは、今まで偶像になじんできたせいで、偶像に献げた肉として食べ、良心が弱いために汚されるのです。8 食物が、私たちを神のもとに導くものではありません。食べなくても不利にはならず、食べても有利にはなりません。9 ただ、あなたがたのこの強さが、弱い人々のつまずきとならないように、気をつけなさい。10 知識のあるあなたが偶像の神殿で食事をしているのを、誰かが見たら、その人は弱いのに、その良心が強められて、偶像に献げた肉を食べるようなことにならないでしょうか。11 そうなると、その弱い人は、あなたの知識によって滅びることになります。しかし、このきょうだいのためにも、キリストは死んでくださったのです。12 このように、きょうだいに対して罪を犯し、その弱い良心を傷つけるのは、キリストに対して罪を犯すことなのです。13 それだから、食物が私のきょうだいをつまずかせるなら、きょうだいをつまずかせないために、私は今後決して肉を口にしません。

## 福音書 マルコによる福音書 1章21～28節

1:21 一行はカファルナウムに着いた。そして安息日にすぐ、イエスは会堂に入って教えられた。22 人々はその教えに驚いた。律法学者のようにではなく、権威ある者のようにお教えになったからである。23 するとすぐに、この会堂に汚れた霊に取りつかれた男がいて叫んだ。24 「ナザレのイエス、構わないでくれ。我々を滅ぼしに来たのか。正体は分かっている。神の聖者だ。」25 イエスが、「黙れ、この人から出て行け」とお

叱りになると、26 汚れた霊はその男に痙攣を起こさせ、大声を上げて出て行った。27 人々は皆驚いて、論じ合った。「これは一体何事だ。権威ある新しい教えだ。この人が汚れた霊に命じると、その言うことを聞く。」28 こうして、イエスの評判は、たちまちガリラヤ地方の隅々にまで広まった。